

報 告 書

事業名称	第73回 全国高等学校PTA連合会大会茨城大会
開催日	令和6年8月22日(木)、23日(金)
開催場所	アダストリアみとアリーナ（全体会場：水戸市）
報告者	会長 高松 邦年

大会初日、第1講演会会場では茨城県内高校生による『花いけパフォーマンス』のオープニングアトラクションから幕を開け、第1分科会 演題「藩校『弘道館』の教育」では、かつて水戸藩は、彰往考来「過去を明らかにして、将来を考える」自発的な学びが推奨され、幕末期には人材育成に重きをおき、「弘道館」を創設し他藩にも影響を与えた。現代のインターネット社会においては『自ら学びたい・会得したいと思う気持ち』が大切であると気づきを得られる講演内容でした。

翌日の全体会では、記念講演「人材育成の不易流行～失敗から学ぶ～」講師 二所ノ関 寛 氏（元横綱 稀勢の里）より、「皆様に愛され怪我に強い力士、受身でなく自分自身で考え抜く」を念頭に、不易流行の精神をご講演いただきました。

このたび、香川県高等学校 PTA 連合会プランでのツアー参加でしたが、筑波大学の視察等充実した全国大会参加となりました。また、香川県内各校 PTA 会長・先生方との情報交換・共有を図る良い機会となりました。



第1分科会「教育の過去・現在・未来」
演題：藩校「弘道館」の教育



全体会



生け花（オープニング後の展示）



地元企業・高校生による物販



筑波大学訪問



会場入口